



松山 力弥 議長

3月定例会

教育環境の充実化

令和2年第1回定例会は、3月3日から19日までの17日間で行われ、審議の結果、提案された議案24件を原案のとおり可決しました。

令和2年度一般会計当初予算

令和2年度一般会計当初予算は93億7千万円で、前年度に比べ、4億1千万円の増額(4.6%増)で過去最高の予算規模となりました。

歳入

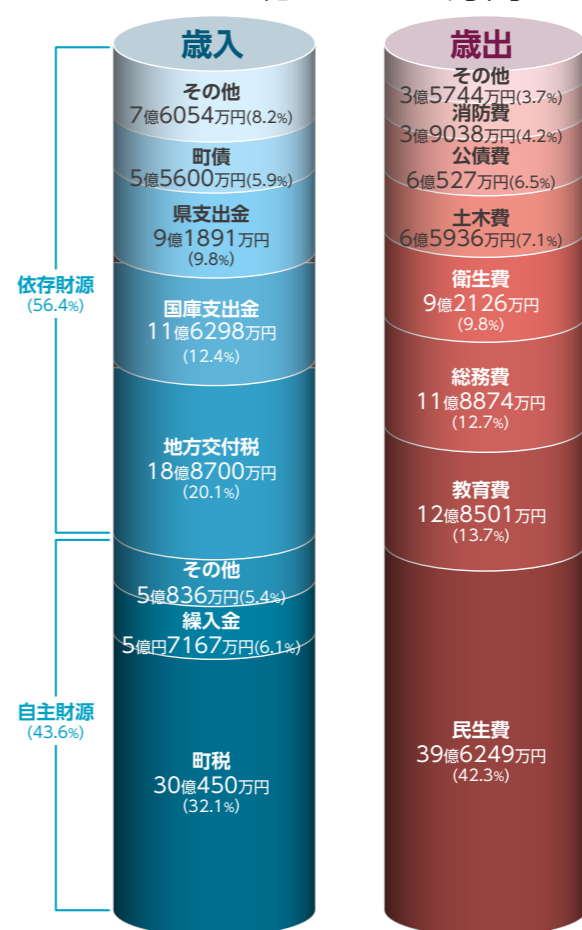
町税は年々増え、前年度比2.2%増、約6343万円の増収を見込んでいます。地方交付税は、幼児教育・保育無償化による地方負担分加算のため、10.6%増、約1億8100万円の増収を見込んでいます。依然として、財源の半分以上を依存財源が占めており、国や県の交付金に頼っている現状が続いています。

歳出

小中学校のトイレの洋式化やICT環境整備、第三小学校外壁防水改修工事などで、教育費が前年度比31.3%増の約3億668万円増加しています。

賛成多数
可決

一般会計 前年度比4.6%増
93億7000万円



予算書の閲覧は
こちら



須恵町
ホームページ

財政調整基金繰入金
(貯金の取り崩し)
5億7000万円

町債(借金)
5億5600万円

令和2年度の主な事業は、8~9ページの「事業の目玉」でも紹介しています。



※すべてのページにおいて金額は1万円未満を切り捨てています。

一人一台タブレットを

ICT環境整備備品購入費(5校)
2196万円

小学校のプログラミング教育が必修化されるなど、今後の学習活動において積極的にICTを活用することが国から打ち出されています。そこで、国が策定した「教育のICT化に向けた環境整備5カ年計画」に基づき、須恵町でも整備計画を進めていきます。

国の補助事業を活用

◆タブレット導入に対する補助対象期間は、令和2年度から令和5年度まで。
◆補助の対象は全児童生徒の3分の2まで、タブレット1台につき上限が4万5000円。

今年度は、734台(内654台は補助金を活用)を購入する予定です。



安全な学習環境を

第三小学校校舎外壁・防水改修工事請負費
8832万円

平成5年の開校から26年が経過し、老朽による劣化が進んでいます。剥離等が目立つ校舎外壁および雨漏りによる屋根腐食等の防護のための改修を行います。平成30年度からの3カ年計画の第3期(最終年)で、今回は普通教室棟および体育倉庫、プロパン庫などの改修を行います。また、普通教室棟だけがまだ蛍光灯を使用していますので、今回の工事ですべてLEDに変える計画です。

小中学校のトイレを洋式へ

小中学校トイレ整備工事請負費(5校)
2億660万円

全学校の和式トイレを洋式トイレへと改修します。工事は5校合わせて45カ所で、照明についてもLEDに変える計画です。ただ、和式トイレを利用される人もいますので、各トイレに1つずつ和式便器を残します。また、床については衛生面等を踏まえ、タイル張り水を流して清掃する湿式から乾式に改修します。



今回工事が行われる普通教室棟



一部先行して洋式化された第三小学校のトイレ